



平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 17 年 2 月 9 日

上場会社名 伊藤ハム株式会社

(コード番号 : 2284 東証・大証 第 1 部)

(URL <http://www.itoham.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 伊藤 正視 TEL (0798)66 - 1231(代表)
責任者役職・氏名 財務担当取締役 藤山 俊行

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)1社
持分法(新規)1社

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	395,359	3.4	8,036	7.2	9,200	1.6	6,027	51.1
16 年 3 月期第 3 四半期	382,441	-	8,662	-	9,347	-	3,988	-
(参考) 16 年 3 月期	492,660	4.0	7,315	94.1	8,204	64.7	3,697	1,082.6

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	28.92	-
16 年 3 月期第 3 四半期	18.96	-
(参考) 16 年 3 月期	17.59	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

業績全般の概況

当第 3 四半期における当業界は、原材料費高と消費税の総額表示方式実施の影響等から、採算面において厳しい経営環境のまま推移いたしました。

このような状況の中で当社は、新たに策定した中期経営計画に基づき、「顧客第一主義」を念頭に置いて、「バックヤード・ソリューション」と「キッチン・ソリューション」型ビジネスを軸に、お客様への付加価値の高いご提案と商品開発を推進いたしました。また、生産工場を中心に、製造・販売・物流現場での生産性向上を目的としたIHPS(伊藤ハム・プロダクション・システム)活動を全社的に取り組みました。

この結果、当第 3 四半期の売上高は前年同期より 129 億 1 千 7 百万円増加して 3,953 億 5 千 9 百万円(前年同期比 3.4%増)となりました。利益につきましては、価格の引下げにより消費税の総額表示に対処するとともに、原料価格の上昇に対応し、ハム・ソーセージの容量の調整に取り組みましたが、原材料費高と歳暮ギフトの不振から、営業利益は前年同期より 6 億 2 千 6 百万円減少して 80 億 3 千 6 百万円(前年同期比 7.2%減)、経常利益は前年同期より 1 億 4 千 6 百万円減少して 92 億円(前年同期比 1.6%減)、四半期純利益は、前年同期より 20 億 3 千 8 百万円増加して 60 億 2 千 7 百万円(前年同期比 51.1%増)となりました。

部門別の販売状況

< ハム・ソーセージ部門 >

ハム・ソーセージ部門は、11月より消費税総額表示に伴う量目調整に取り組み、「アルトバイエルン」と「朝のフレッシュ」を中心とした重点販売商品の集中販売を進めました。さらに、今後の成長が期待できる中食・外食市場に向けて、業務用商品の売上の拡大に努めましたが、消費税の総額表示の影響により販売単価が下落したことで、歳暮ギフトの不振により、この部門の売上高は1,036億9千2百万円(前年同期比1.5%減)となりました。

< 生肉部門 >

生肉部門は、米国産牛肉の輸入禁止に伴い、海外自社牧場で生産肥育されたオーストラリアの「ロックデールビーフ」とニュージーランドの「ファイブスタービーフ」を中心にブランド力の強化と、国内随一の供給量を誇る「黒豚」の拡販を最重要課題とし、積極的な販売を行いました。また、トレーサビリティの拡充を図り、得意先軒数の拡大と国産銘柄牛、国産豚肉、輸入鶏肉の拡販に努めてまいりました。

この結果、この部門の売上高は2,126億9千3百万円(前年同期比8.2%増)となりました。

< 調理加工食品ほか部門 >

調理加工食品部門は、ご家庭やお得意先の作業場での調理を簡素化する「ソリューション」型商品を開発・販売し、売上の拡大に努めた結果、本格チルドピザ「ラ・ピッツァ」と「巨匠の彩」が大きく売上を伸ばしました。また、ハンバーグ類も順調に推移しましたが、米国産牛肉の輸入禁止の影響で、「こてっちゃん」をはじめとする焼肉類の供給がストップしたこと、九州工場の火災によってチキン惣菜の生産が落ち込んだこと等により、この部門の売上高は523億1千8百万円(前年同期比11.1%減)となりました。

また、乳製品事業、医薬品事業、外食事業など、その他の売上高は新たにベンダー事業の子会社を取得したことに伴い266億5千4百万円(前年同期比22.2%増)となりました。

この結果、この部門全体の売上高は789億7千3百万円(前年同期比2.1%減)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	258,284	127,729	49.4	612.97
16年3月期第3四半期	250,009	120,381	48.1	573.20
(参考) 16年3月期	229,400	122,930	53.6	589.86

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	17,102	3,317	9,041	17,288
16年3月期第3四半期	10,133	3,890	6,411	19,049
(参考) 16年3月期	9,107	4,853	2,280	28,618

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より113億2千9百万円減少し、172億8千8百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は171億2百万円(前年同期は101億3千3百万円の使用)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が92億1千2百万円及び仕入債務の増加が87億8千6百万円であった一方で、売上債権の増加334億3千万円及びたな卸資産の増加が36億1千6百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は33億1千7百万円(前年同期は38億9千万円の使用)となりました。これは主に既設工場の増強等、有形固定資産の取得による支出が36億7千9百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は90億4千1百万円(前年同期は64億1千1百万円の増加)となりました。これは主に配当金の支払による支出が16億6千7百万円と借入金の返済による支出が19億7千4百万円であった一方で、コマーシャルペーパーの発行による増加額が130億円あったことによるものであります。

(参考) 四半期個別経営成績の概況(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	330,037	2.8	3,988	14.8	4,966	12.2	2,893	21.0
16年3月期第3四半期	320,963	-	4,681	-	5,655	-	2,391	-
(参考)16年3月期	412,619	2.7	4,061	63.6	5,162	46.9	1,990	1,105.5

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

当第3四半期の業績が予想を下回ったことに加え、第4四半期におきましても、ハム・ソーセージの原料価格の上昇が見込まれます。この結果、通期業績が平成16年11月18日の中間決算発表時に公表した業績予想を下回る見込みとなりましたことから、以下の通り、業績予想数値を修正することと致しました。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成16年11月18日発表)	506,000	9,000	7,000
今回修正予想(B)	505,000	7,000	5,000
増減額(B-A)	1,000	2,000	2,000
増減率(%)	0.2	22.2	28.6
(参考)16年3月期	492,660	8,204	3,697

1株当たり予想当期純利益(通期) 23円99銭

(参考) 平成17年3月期個別業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成16年11月18日発表)	424,000	4,600	3,500
今回修正予想(B)	423,000	3,400	2,500
増減額(B-A)	1,000	1,200	1,000
増減率(%)	0.2	26.1	28.6
(参考)16年3月期	412,619	5,162	1,990

1株当たり予想当期純利益(通期) 12円00銭

[業績予想に関する定性的情報等]

* 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる場合があります。

[添付資料]

.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科目	当四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期末)		前年同四半期 (平成 16 年 3 月期 第 3 四半期末)		増減	(参考) 平成 16 年 3 月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
(資産の部)							
流動資産							
現金及び預金	17,547		19,371		1,824	28,943	
受取手形及び売掛金	83,613		82,108		1,505	49,725	
有価証券	-		20		20	20	
たな卸資産	46,164		42,770		3,394	42,503	
その他	5,451		4,132		1,319	3,451	
貸倒引当金	623		646		23	420	
流動資産合計	152,153	58.9	147,756	59.1	4,397	124,223	54.2
固定資産							
1 有形固定資産							
建物及び構築物	26,060		27,400		1,340	26,106	
機械装置及び運搬具	15,487		16,715		1,228	16,078	
土地	21,123		23,347		2,224	20,968	
その他	1,742		1,781		39	1,712	
有形固定資産合計	64,413	24.9	69,245	27.7	4,832	64,865	28.3
2 無形固定資産	1,426	0.6	672	0.3	754	1,257	0.5
3 投資その他の資産							
投資有価証券	27,166		20,010		7,156	26,040	
その他	14,298		14,057		241	14,602	
貸倒引当金	1,173		1,732		559	1,588	
投資その他の資産合計	40,291	15.6	32,335	12.9	7,956	39,054	17.0
固定資産合計	106,131	41.1	102,253	40.9	3,878	105,177	45.8
資産合計	258,284	100.0	250,009	100.0	8,275	229,400	100.0

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期末)		前年同四半期 (平成 16 年 3 月期 第 3 四半期末)		増減	(参考) 平成 16 年 3 月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
(負債の部)							
流動負債							
支払手形及び買掛金	46,936		49,605		2,669	37,959	
コマーシャルペーパー	13,000		8,000		5,000	-	
短期借入金	8,025		7,365		660	8,545	
1年以内返済予定の 長期借入金	985		1,846		861	1,146	
1年以内償還予定の 社債	10,000		-		10,000	-	
未払金	16,034		15,874		160	14,551	
未払法人税等	3,258		2,259		999	1,524	
賞与引当金	1,914		1,273		641	2,991	
その他	5,949		5,583		366	4,273	
流動負債合計	106,104	41.1	91,809	36.7	14,295	70,991	30.9
固定負債							
社債	5,000		15,000		10,000	15,000	
長期借入金	15,008		15,949		941	15,545	
退職給付引当金	2,193		5,518		3,325	2,491	
役員退職慰労引当金	761		779		18	801	
その他	977		97		880	1,185	
固定負債合計	23,941	9.3	37,344	15.0	13,403	35,024	15.3
負債合計	130,046	50.4	129,153	51.7	893	106,016	46.2
(少数株主持分)							
少数株主持分	508	0.2	475	0.2	33	453	0.2
(資本の部)							
資本金	22,415	8.7	22,415	9.0	-	22,415	9.8
資本剰余金	24,020	9.3	24,020	9.6	-	24,020	10.5
利益剰余金	76,666	29.7	72,597	29.0	4,069	72,305	31.5
其他有価証券評価 差額金	5,869	2.2	2,175	0.9	3,694	5,869	2.5
為替換算調整勘定	466	0.2	661	0.3	195	918	0.4
自己株式	775	0.3	165	0.1	610	762	0.3
資本合計	127,729	49.4	120,381	48.1	7,348	122,930	53.6
負債、少数株主持分 及び資本合計	258,284	100.0	250,009	100.0	8,275	229,400	100.0

.(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期)		前年同四半期 (平成 16 年 3 月期 第 3 四半期)		増減 金 額	(参考) 平成 16 年 3 月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売上高	395,359	100.0	382,441	100.0	12,918	492,660	100.0
売上原価	311,078	78.7	296,962	77.6	14,116	386,663	78.5
売上総利益	84,280	21.3	85,479	22.4	1,199	105,997	21.5
販売費及び一般管理費	76,244	19.3	76,817	20.1	573	98,682	20.0
営業利益	8,036	2.0	8,662	2.3	626	7,315	1.5
営業外収益							
受取利息	116		80		36	110	
受取配当金	177		175		2	179	
賃貸料	450		457		7	613	
持分法による投資利益	1,033		358		675	615	
その他	390		492		102	767	
営業外収益合計	2,167	0.6	1,563	0.4	604	2,287	0.5
営業外費用							
支払利息	691		632		59	855	
不動産費用	127		143		16	196	
その他	184		102		82	346	
営業外費用合計	1,003	0.3	878	0.2	125	1,398	0.3
経常利益	9,200	2.3	9,347	2.5	147	8,204	1.7
特別利益							
固定資産売却益	512		124		388	277	
投資有価証券売却益	29		284		255	430	
厚生年金基金代行返上益	-		-		-	5,809	
その他	61		79		18	30	
特別利益合計	603	0.2	488	0.1	115	6,548	1.3
特別損失							
固定資産売却損	24		44		20	686	
固定資産除却損	314		278		36	1,335	
固定資産評価損	-		-		-	1,100	
適格退職年金終了損	-		1,247		1,247	1,247	
特別退職金	-		459		459	3,290	
その他	253		221		32	316	
特別損失合計	592	0.2	2,250	0.6	1,658	7,976	1.6
税金等調整前四半期 (当期)純利益	9,212	2.3	7,585	2.0	1,627	6,776	1.4
法人税等	3,102	0.8	3,502	0.9	400	3,011	0.6
少数株主利益	81	0.0	94	0.0	13	67	0.0
四半期(当期)純利益	6,027	1.5	3,988	1.1	2,039	3,697	0.8

. 四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期)		前年同四半期 (平成 16 年 3 月期 第 3 四半期)		(参考) 平成 16 年 3 月期	
	金	額	金	額	金	額
(資本剰余金の部)						
資本剰余金期首残高		24,020		24,020		24,020
資本剰余金四半期末 (期末)残高		24,020		24,020		24,020
(利益剰余金の部)						
利益剰余金期首残高		72,305		70,292		70,292
利益剰余金増加高						
四半期(当期)純利益	6,027	6,027	3,988	3,988	3,697	3,697
利益剰余金減少高						
配当金	1,667	1,667	1,683	1,683	1,683	1,683
利益剰余金四半期末 (期末)残高		76,666		72,597		72,305

・(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 16 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 16 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,212	7,585	6,776
減価償却費	4,597	5,022	6,573
長期前払費用償却額	78	84	109
退職給付引当金の増減額	298	1,394	1,632
貸倒引当金の減少額	212	45	414
受取利息及び受取配当金	293	255	290
支払利息	691	632	855
持分法による投資損益	1,033	358	615
投資有価証券評価損	5	167	169
有形固定資産売却損益	487	79	409
有形固定資産除却損	279	198	1,223
固定資産評価損	-	-	1,100
売上債権の増加額	33,430	33,441	994
たな卸資産の増加額	3,616	4,802	3,427
仕入債務の増加額	8,786	14,171	2,522
未払消費税等の増減額	507	793	1,082
その他	114	2,776	365
小計	15,329	7,743	11,647
利息及び配当金の受取額	401	331	411
利息の支払額	796	739	861
法人税等の支払額	1,682	2,099	2,347
法人税等の還付額	304	117	256
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,102	10,133	9,107
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入れによる支出	120	185	182
定期預金の払戻しによる収入	190	239	230
有形固定資産の取得による支出	3,679	4,348	5,423
有形固定資産の売却による収入	847	304	882
無形固定資産の取得による支出	208	60	698
投資有価証券の取得による支出	649	469	525
投資有価証券の売却による収入	710	1,332	1,752
新規連結子会社株式の取得による支出	19	-	-
貸付けによる支出	1,185	1,128	1,470
貸付金の回収による収入	745	516	658
その他	51	90	75
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,317	3,890	4,853
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	557	862	1,856
長期借入れによる収入	260	272	334
長期借入金の返済による支出	1,974	892	2,042
コマーシャルペーパーの純増加額	13,000	8,000	-
自己株式の取得による支出	12	142	739
配当金の支払額	1,667	1,682	1,683
少数株主への配当金の支払額	7	5	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,041	6,411	2,280
現金及び現金同等物に係る換算差額	48	45	62
現金及び現金同等物の増減額	11,329	7,658	1,910
現金及び現金同等物の期首残高	28,618	26,707	26,707
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高	17,288	19,049	28,618

. 販売の状況

販売実績

(単位:百万円、%)

品種別	期 別	当四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期)		前年同四半期 (平成 16 年 3 月期 第 3 四半期)		(参考) 平成 16 年 3 月期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
ハ ム ・ ソ ー セ ー ジ		103,692	26.2	105,277	27.5	129,561	26.3
生 肉		212,693	53.8	196,496	51.4	259,592	52.7
調 理 加 工 食 品 ほ か		78,973	20.0	80,668	21.1	103,507	21.0
合 計		395,359	100.0	382,441	100.0	492,660	100.0